全国科学館連携協議会　近畿ブロック会議報告書

1.　開催日時：　10 月 14 日（月・祝）
9:30～15:00 サイエンスフェスティバル・プラネタリウム自由見学
15:00～16:30 近畿ブロック会議

2.　開催場所：　バンドー神戸青少年科学館
〒650-0046　神戸市中央区港島中町 7-7-6
サイエンスフェスティバル：科学館全体
近畿ブロック会議：第 2 研修室

3. 出席者

福知山市児童科学館	桐村様
兵庫県立人と自然の博物館	鈴木様（サイエンスフェスティバル出展）
明石市天文科学館	西山様
大阪市立科学館	上羽様、吉岡様（サイエンスフェスティバル出展）
株式会社日展	戸田様
全国科学館連携協議会	原様
バンドー神戸青少年科学館	和田、末次

4. 実施内容

全国科学館連携協議会2019 年度の近畿ブロック会議は、バンドー神戸青少年科学館で開催されたサイエンスフェスティバルに合わせて開催し、兵庫県立人と自然の博物館および大阪市科学館に、実施館としてサイエンスフェスティバルに出展いただいた。

兵庫県立人と自然の博物館　展示「移動博物館車『ゆめはく』がやってくる！」

昆虫標本をのせた「ゆめはく」を入口前広場に展示、ティラノサウルス頭骨レプリカや大型アンモナイト化石の標本を 1 階プロローグに展示をした。兵庫県立人と自然の博物館の学芸員、バンドー神戸青少年科学館の学芸員が、来館者に展示物の説明をした。

大坂市立科学館　サイエンスショー　午前「ハラハラ　バランス大実験」
午後「むらさきキャベツの大実験」

第 6 展示室「おもしろ実験ひろば」にて大阪市科学館の学芸員　上羽氏、吉岡氏によるサイエンスショーを実施。
午前：11:30～12:00 、午後 13:00～13:30 の 1 日 2 回開催。

5.　サイエンスフェスティバル.来館者数

10 月 13 日（日）　　3,436 人
10 月 14 日（月・祝）　3,452 人　　2 日間計　6,888 人

6.近畿ブロック会議内容

①バンドー神戸青少年科学館　和田館長より、神戸市立青少年科学館の35年間の歴史、
現在の取り組みなどを紹介

②科学館の地域連携事業について
バンドー神戸青少年科学館では、今回「ポートアイランド　サイエンスフェスティバル」を地域の協力をいただき開催した。近隣の医療産業都市、理化学研究所やスーパーコンピュータ「京」など、最先端の技術と研究を推進するクラスターが集積する立地を生かし、研究の一旦を分かりやすく紹介、より地域・科学を身近に感じてもらうフェスティバルです。各館が実施している地域連携事業について、どのような連携をしているかを議論した。

③近畿ブロック会議のあり方について
今後、実施する近畿ブロック会議は、どのような形で実施をすると加盟館が参加しやすく、学びのある会議にできるのかを今回参加の館で検討をした。他のブロック会議では、イベントを実施し、それぞれのブースでの出し物をお互いに習得する機会としたり、　日本科学未来館に講師依頼をして、最新のプログラムをブロック会議で実施いただくような形式があることを事務局より教授いただいた。
来年度の近畿ブロック会議は、実験ショーを相互に見て学ぶことをテーマに、5館ほど実験ショーをする館をよびかけ、日本科学未来館からもゲストにお越しいただき、進めることで一致をした。

以上